住所　東京都足立区小台1丁目16番11―404号
閻旭　昭和46年5月14日生
住所　東京都北区神谷1丁目25番4号
金鑾　平成3年12月17日生
住所　東京都足立区栗原1丁目23番14号
マツネ・キャロル・リサ　昭和38年4月26日生
住所　東京都荒川区西日暮里2丁目34番8号
金聖哲　昭和40年12月14日生
金弘眞　平成8年6月22日生
住所　東京都武蔵村山市神明1丁目37番地12
禹貞雄　昭和42年10月4日生
住所　群馬県伊勢崎市新栄町3834番地3
ウイリー・ダビド・ウエズ・ナカホド　昭和46年12月25日生
スサナ・ルクレシア・ドシ・イシキ　昭和47年11月7日生
レイミ・ウエズ・ドシ　平成14年10月31日生
スエミ・ウエズ・ドシ　平成16年8月15日生
住所　群馬県伊勢崎市今泉町1丁目1497番地
ガブリエラ・ルビ・ウエズ・ナカホド　昭和48年2月12日生
マリアナ・エイミ・カテカロ・ウエズ　平成14年3月18日生
住所　滋賀県守山市水保町1394番地
クラビオ・カルデロン・デ・カシュウ・セリーナ・メリー　昭和17年6月18日生
住所　滋賀県湖南市夏見945番地1
林営妹　昭和54年9月12日生
住所　滋賀県大津市勧学1丁目14番16号
金知仙　昭和54年4月15日生
住所　滋賀県草津市上笠4丁目14番10―2号
朴恵　昭和36年10月19日生
盧昌美　昭和60年1月18日生
盧美紗　昭和62年12月9日生
住所　大阪市西区九条3丁目6番8号
李姍姍　昭和63年6月13日生
李星星　昭和63年6月13日生

○農林水産省告示第二千二百三十八号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する。

平成二十四年十月九日

農林水産大臣　郡司　彰

一(一)　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所　静岡県掛川市（次の図に示す部分に限る。）

(二)　保安林として指定された目的　土砂の流出の防備

(三)　変更後の指定施業要件

1　立木の伐採の方法

(1)　次の森林については、主伐は、択伐による。

掛川市（次の図に示す部分に限る。）

(2)　その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(3)　主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(4)　間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2　立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種　次のとおりとする。

二(一)　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的　次に掲げる告示で定めるところによる。

昭和五十九年一月十八日農林水産省告示第百二十七号（二及び三に係るものに限る。）、昭和五十九年五月十七日農林水産省告示第千百八十号、昭和五十九年八月二十三日農林水産省告示第千七百四十号、昭和五十九年九月一日農林水産省告示第千八百三十三号

(二)　変更に係る指定施業要件

1　立木の伐採の方法　変更しない。

2　立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種　次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を静岡県庁並びに関係市役所及び森町役場に備え置いて縦覧に供する。）

○農林水産省告示第二千二百三十九号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する。

平成二十四年十月九日

農林水産大臣　郡司　彰

一　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的　次に掲げる告示（重要流域（平成十二年二月二十四日農林水産省告示第二百八十三号で指定された重要流域をいう。）に係るものに限る。）で定めるところによる。

昭和四十七年二月二十五日農林省告示第二百二十八号（三に係るものに限る。）、昭和四十七年三月二十二日農林省告示第四百二十五号（一に係るものに限る。）、昭和四十八年三月二十四日農林省告示第六百五号（二に係るものに限る。）、昭和六十三年五月二十一日農林水産省告示第六百八十八号、平成二年二月十九日農林水産省告示第二百号（二に係るものに限る。）、平成二年五月三十一日農林水産省告示第七百二号（二に係るものに限る。）、平成二年七月二十四日農林水産省告示第九百六十七号（一に係るものに限る。）、平成六年十二月十五日農林水産省告示第千六百八十一号（四に係るものに限る。）

二　変更に係る指定施業要件

(一)　立木の伐採の方法　変更しない。

(二)　立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種　次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を静岡県庁及び静岡市役所に備え置いて縦覧に供する。）

○農林水産省告示第二千二百四十号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する。

平成二十四年十月九日

農林水産大臣　郡司　彰

一(一)　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所　静岡県静岡市（次の図に示す部分に限る。）

(二)　保安林として指定された目的　土砂の流出の防備

(三)　変更後の指定施業要件

1　立木の伐採の方法

(1)　次の森林については、主伐は、択伐による。

静岡市（次の図に示す部分に限る。）

(2)　その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(3)　主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(4)　間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2　立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種　次のとおりとする。

二(一)　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的　次に掲げる告示（重要流域（平成十二年二月二十四日農林水産省告示第二百八十三号で指定された重要流域をいう。）に係るものに限る。）で定めるところによる。

平成五年十一月三十日農林水産省告示第千四百八号（一に係るものに限る。）

(二)　変更に係る指定施業要件

1　立木の伐採の方法　変更しない。

2　立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種　次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を静岡県庁及び静岡市役所に備え置いて縦覧に供する。）

○農林水産省告示第二千二百四十一号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する。

平成二十四年十月九日

農林水産大臣　郡司　彰

一(一)　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的　次に掲げる告示（重要流域（平成十二年二月二十四日農林水産省告示第二百八十三号で指定された重要流域をいう。）に係るものに限る。）で定めるところによる。

平成七年十一月九日農林水産省告示第千七百六十三号（三に係るものに限る。）

(二)　変更に係る指定施業要件

1　立木の伐採の方法　変更しない。

2　立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種　次のとおりとする。

二(一)　指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所　静岡県榛原郡川根本町（次の図に示す部分に限る。）

(二)　保安林として指定された目的　水源の涵養

(三)　変更後の指定施業要件

1　立木の伐採の方法

(1)　次の森林については、主伐は、択伐による。

川根本町（次の図に示す部分に限る。）

(2)　その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。